

2017

9

にいがた中小企業情報

新潟県中小企業団体中央会 機関誌

No.663

中央会 Topics1

「米粉」をキーワードに連携で新ビジネスを探る
「米粉セミナー」を開催しました



佐渡島の夕日 (佐渡市)

特集1

中央会 Topics2

レディース中央会にいがた

組合や経営者に携わる女性のネットワークづくりの場を提供します

特集2

組合紹介 vol.2

新発田食品工業団地協同組合



仕事上手のタネあかし

～第3回 付箋は貼って剥がさなければもったいない～

組合 Topics

魚沼市ものづくり振興協議会 / 長岡市共通商品券協同組合 / 新潟県菓子卸商業組合
/ 新潟県中小企業団体事務局代表者会

/ 情報連絡員報告 / 新潟県の経済前線

▶ 中央会助成事業を活用して販路開拓研究を実施

～魚沼市ものづくり振興協議会～



第21回機械要素技術展 (M-Tech) を視察

6月21日～23日に東京ビッグサイトで開催された第21回機械要素技術展は、出展者数2,454社、来場者数87,285人の賑わいを見せました。

今回、魚沼市にある製造業者を中心とした産業団体『魚沼市ものづくり振興協議会 (U-big)』が、当中央会の直面問題研究会事業^(※)を活用して、視察を実施。「自社の強みを明確にしたPR」「他社の加工技術や機械の動かし方」など、間近で見学できたことで、販路開拓への新たな発見を得ることができました。

販路開拓セミナー

7月13日、中小企業診断士の田川氏 (中小機構) をお招きし、販路開拓に向けた実践的なグループワークを実施。『ブラッシュアップシート』を用いて、製品やサービスの顧客価値をいかに高めるかを主体的に考え、学ぶことができました。昨今の情報社会では必須のマーケティングと直結する今回のセミナーは、これからさらに需要が増すと思われれます。

(※) 直面問題研究会事業とは、組合等が直面している組合事業、中小企業経営等抱える様々な諸問題について必要により専門家を交えて解決の方向を探るべく支援を行うことを目的とするもので、対象経費の一部を中央会で支援いたします。

▶ 長岡市共通商品券協同組合 新規事業の模索

「ポイント発行事業」で地域活性化を探る!

去る6月19日、長岡市共通商品券(協)の通常総会が開催され、総会終了後かねてから検討を行ってきた新規事業「ポイントカード発行事業」の導入について、中小企業庁「はばたく商店街30選 2016」にも選定された先進組合「モトスミ・ブレーメン通り商店街振興組合」の伊藤 博理事長を講師に講習会を開催しました。



スタンプ・ポイント事業がなぜ衰退していったか、今ナショナルチェーンがこぞってポイントカードを発行し成功している理由等をわかりやすく説明され、ブレーメン通りでは100円で1ポイントを付与し、1ポイント1円から利用できるようにしたため、消費者側にとってはメリットが高まり、またナショナルチェーンも参加しやすいシステムの構築を行ったことが成功した要因との説明がありました。機器については、ICカードを利用し、タブレット方式による端末でクラウドサーバーを使用することで、コスト面でもすぐれ、運用面でも事務局の煩雑さが従来と比べかなり大幅に軽減されたとのことでした。

最後に、商品券の発行事業とポイント・スタンプ事業との融合化についての提案も話され大変有意義な講習会となりました。